

包括回答とさせていただきます。

「障害者総合支援法」の着実な推進を図りつつ、国と地方の適切な役割分担の下、地域の実情を踏まえながら、計画的なサービスの基盤整備を図るとともに、障害の有無にかかわらず、国民の誰もが相互に人格と個性を尊重し支えあう共生社会の実現に向けて、障害福祉サービスの在り方や、高齢の障害者に対する支援の在り方などについて検討を進めます。

意思疎通を図ることに支障がある障害者等に対する手話その他のコミュニケーション支援の在り方について、必要な法整備等を含めて検討し、その普及・充実に努めます。

また、わが党が主導した「障害者優先調達推進法」「ハート購入法」を着実に実施する等雇用の促進に努めます。

さらに、精神障害のある人が地域で安心して暮らすことができるよう、精神保健医療福祉施策の改革に取り組むとともに、障害福祉サービスの利用の観点から、成年後見制度の活用をさらに進めます。

自民党は、共生社会を実現するため、「障害者基本法」の改正に主導的に取り組みましたが、さらにその具体化を図る観点から、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」の制定と「障害者雇用促進法」の改正に取り組みました。今後、幅広い国民の共感と理解を得ながら、これらの法律の施行に向けた取組の推進を図ります。

引き続き、障害のある人の自立と社会参加のための施策を積極的に推進してまいります。

兵庫第10区 衆議院候補 渡海紀三朗